

新たな防災気象情報について (令和8年5月下旬から運用開始予定)

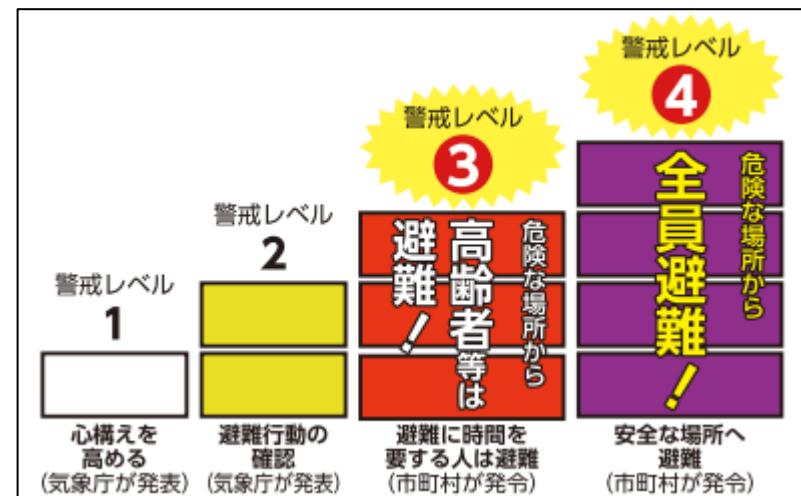
令和8年2月2日 水管理・国土保全局、気象庁
大分地方気象台

- 警戒レベルは、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、避難情報等を5段階に整理したものです。（例：警戒レベル4 = 避難指示、警戒レベル3 = 高齢者等避難）
- 防災気象情報は、避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル				現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）					
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報 (避難情報等)	警戒レベル相当情報	防災気象情報				
					洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保	5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫発生情報
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報		大雨警報 (土砂災害)	警報に切り替える可能性が高い高潮注意報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報	2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1相当					

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

- 住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう避難情報等を5段階の警戒レベルに整理。
(平成30年7月豪雨の教訓を踏まえ、令和元年出水期から運用開始。)
- その後、令和3年の災害対策基本法改正により、警戒レベル4にあたる避難勧告と避難指示が避難指示に一本化。



① 警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。

「避難行動判定フロー・避難情報のポイント」(内閣府(防災担当))より

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府(防災担当))より

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！

-----<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！>-----

警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

＜現在の河川氾濫等に関する情報＞

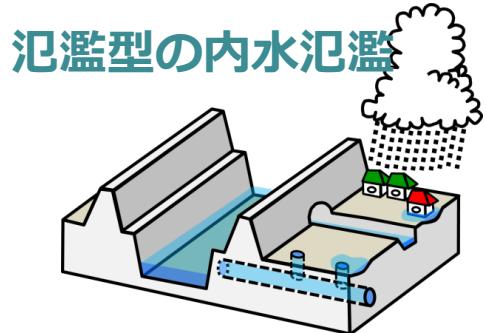
河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	約400河川	約1,800河川	—	—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台	河川事務所または都道府県	気象台	気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと	市町村ごと	市町村ごと
対象とする 主な現象	外水氾濫	外水氾濫	外水氾濫	内水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）	水位（実測）	流域雨量指数・表面雨量指数 (解析・予測)	表面雨量指数（流域雨量指数） (解析・予測)
情報 名称	5 氾濫発生情報	氾濫発生情報		大雨特別警報（浸水害）
	4 氾濫危険情報	氾濫危険情報		
	3 氾濫警戒情報	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨注意報 ※警戒レベル相当情報としての位置づけなし
	2 氾濫注意情報	氾濫注意情報	洪水注意報	
	1 早期注意情報			早期注意情報

- 河川ごとの情報（水防活動用の情報）と市町村ごとの情報（一般向けの警報等）がある。
- 気象台の発表情報に、警戒レベル4相当や5相当の情報がないものがある。
- 大雨警報・注意報は、警戒レベル相当情報としての位置づけがない。

- 河川氾濫等に関する情報は、洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3氾濫警報」等の名称で発表します。これまでの気象台による市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行いません。
- 水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進します。
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づけます。洪水予報河川以外の河川も、大雨に関する情報で一緒に扱います。

河川氾濫・大雨に関する情報体系と名称

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む 洪水警報等	
河川数	約400河川			—
発表主体	河川事務所または 都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする 主な現象	外水氾濫	河川事務所・都道府県 による水位情報は、これ までどおり発表するこ とし、警戒レベルとの関 係は変更しない。		内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 (解析・予測)
情報 名称	5 レベル5氾濫特別警報		大雨に関する情報で扱う。	レベル5大雨特別警報
	4 レベル4氾濫危険警報	当面は、大雨に関する 情報でも扱う。		レベル4大雨危険警報
	3 レベル3氾濫警報			レベル3大雨警報
	2 レベル2氾濫注意報			レベル2大雨注意報
	1 早期注意情報	洪水予報河川への 移行を促進		早期注意情報



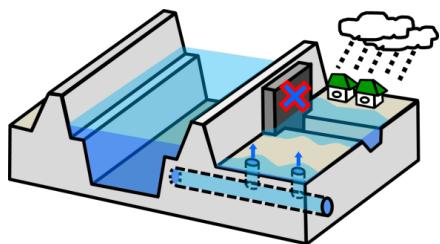
- ✓ 短時間強雨等により雨水の排水能力が追いつかず、発生する浸水。
- ✓ 河川周辺地域とは異なる場所でも発生する。

情報発表に
利用する指
数

表面雨量指 数

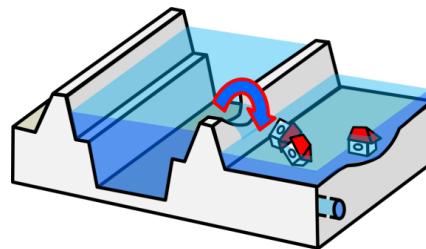
(佐伯市では表面雨量指
数を利用した
「レベル4大雨危
険警報」の情報発
表はなし)

湛水型の内水氾濫 (R9年度以降の運用検討)



- ✓ 河川周辺の雨水が河川の水位が高くなつたため排水できずに発生。
- ✓ 発生地域は堤防の高い河川の周辺に限定される。

その他河川の外水氾濫

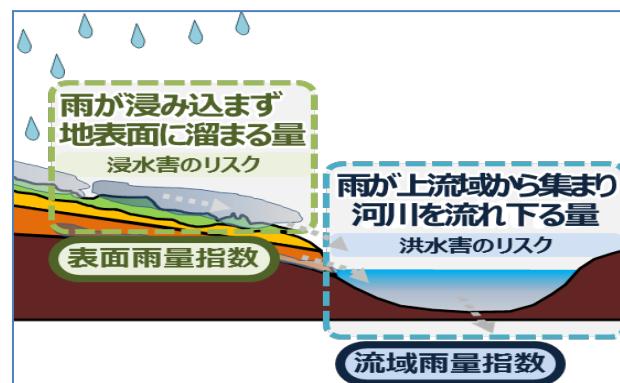


- ✓ 河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出す。

上記3つの現象のうち、いずれかの指
数が発表基準を満たす場合に、市町村単位で情報発表

＜指 数の概要＞

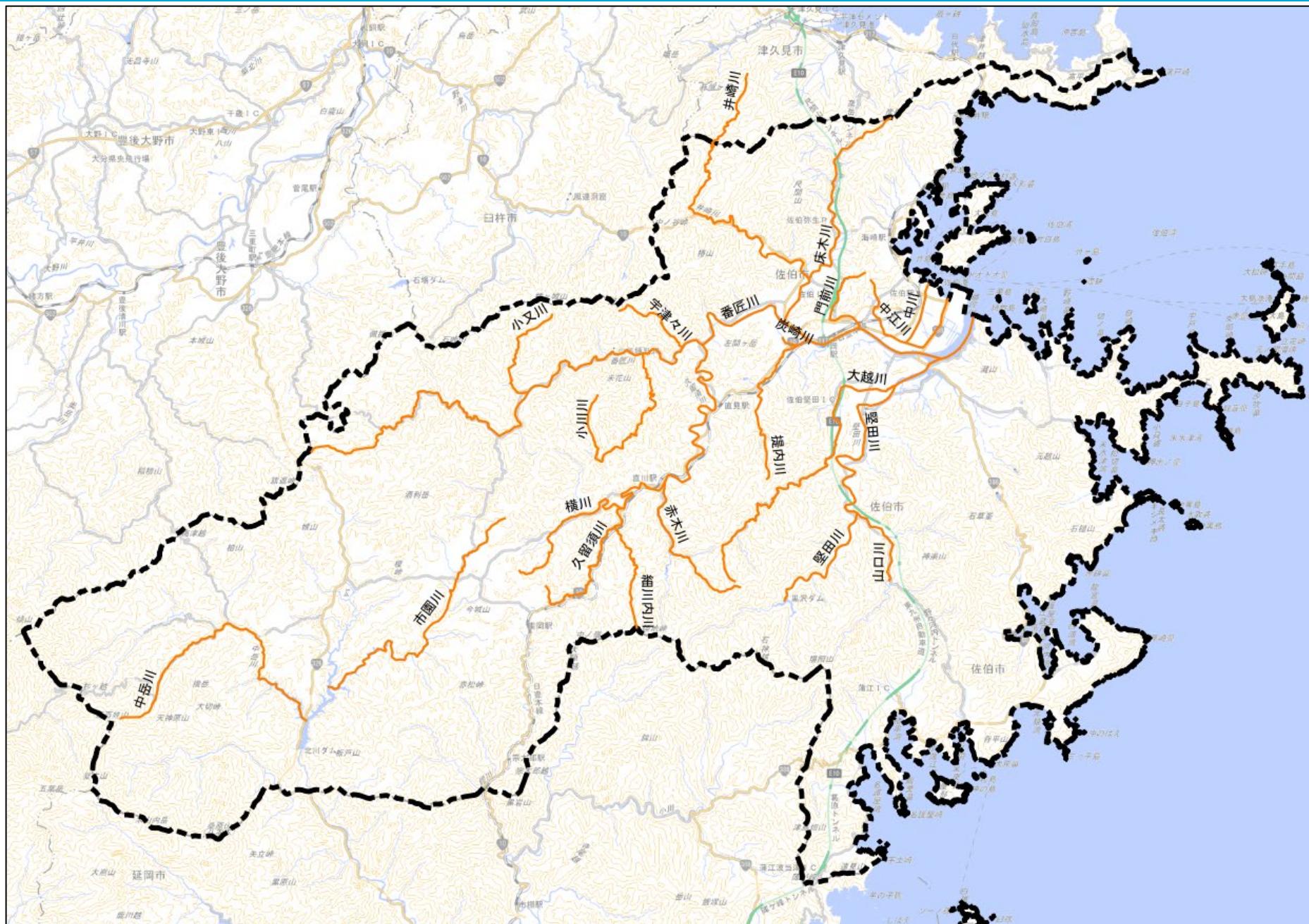
- **流域雨量指
数**：河川の上流域に降った雨により、どれだけ下流の対象地点の洪水危険度が高まるかを把握するための指標
- **表面雨量指
数**：短時間強雨による浸水危険度の高まりを把握するための指標



レベル4大雨危険警報の対象河川（佐伯市）

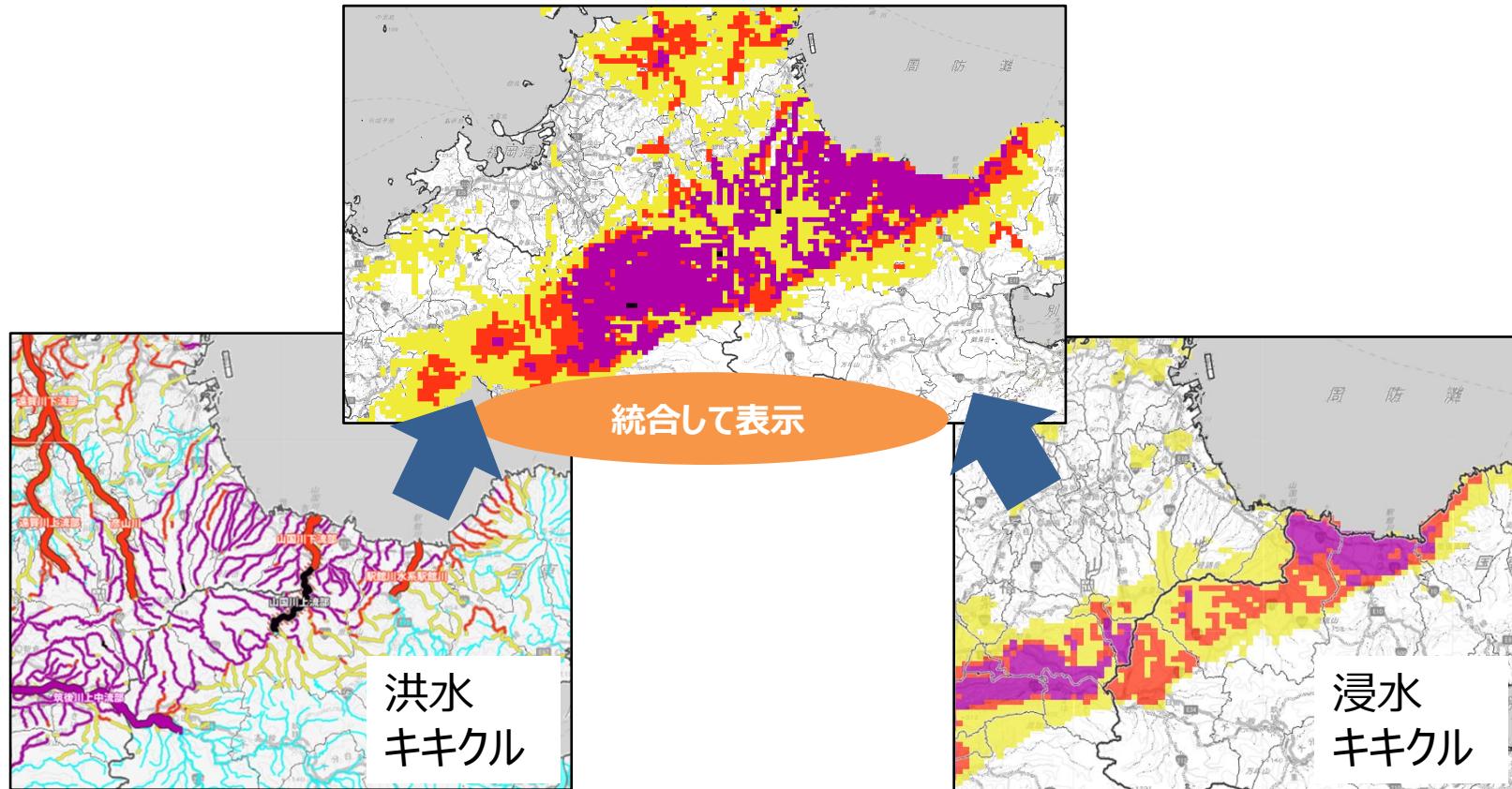
大分地方気象台
Oita Meteorological Office

国土交通省



- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、危険度が高まっている地域を確認するにはキキクルを活用してください。
- 「大雨キキクル」は、大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示するもので、大雨に関する情報に対応しています。

大雨キキクル（イメージ）



気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 …・極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)

現状

記録的短時間大雨情報

顕著な大雨に関する気象情報

顕著な大雪に関する気象情報

竜巻注意情報

今後（令和8年度出水期～）

気象防災速報（記録的短時間大雨）

気象防災速報（線状降水帯発生）

気象防災速報（線状降水帯直前予測）

(R8運用開始予定)

気象防災速報（短時間大雪）

気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）

気象解説情報 …・現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)

現状

線状降水帯半日前予測を記載した
全般/地方/府県気象情報

全般台風情報(総合情報)

大雨に関する
全般/地方/府県気象情報

今後（令和8年度出水期～）

気象解説情報（線状降水帯半日前予測）

気象解説情報（台風第〇号）

気象解説情報（大雨）

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施しています。

- 令和8年から、2～3時間前を目標にした予測情報を提供予定
- 令和11年から、半日前に市町村単位で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定

情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていきます。

「迫りくる危険から直ちに避難」→情報のリードタイムをのばす

発生情報

令和3年 線状降水帯の発生をお知らせする情報

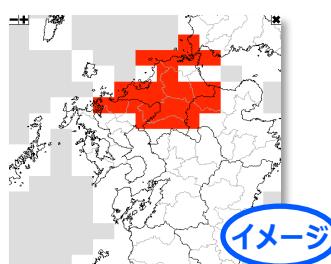
令和5年 最大30分程度前倒し



線状降水帯の雨域を楕円で表示

直前予測

令和8年
2～3時間前を目標に予測情報を発表



補足情報として、線状降水帯による大雨の懼がある大まかな領域を図情報で表示（予定）

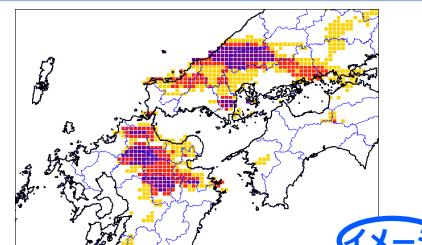
半日前予測

令和4年 地方単位で予測

令和6年 府県単位で予測

↓ さらに対象地域を狭める

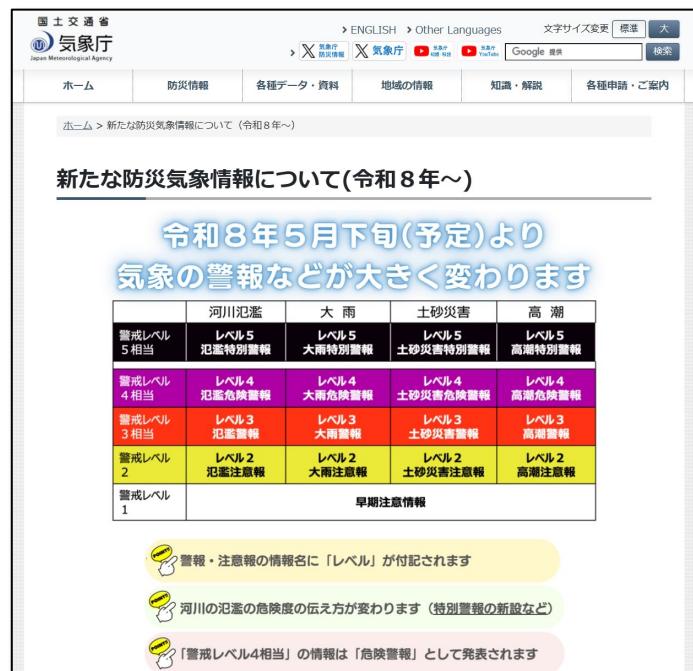
令和11年
市町村単位で把握可能な危険度分布形式の情報を提供



線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式で表示（予定）

- 気象庁ホームページに設けた特設ページでは、新たな防災気象情報に関する様々な資料を掲載しています。
- 広報資料等もありますので、ぜひご活用ください。

新たな防災気象情報に関する特設ページ



新たな防災気象情報について(令和8年～)

令和8年5月下旬(予定)より
気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

● 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

● 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）

● 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます



詳しくはこちらから
ご確認ください
(気象庁HP内特設ページ)



広報資料等

■ 防災気象情報を活用する組織向けのチラシ



■ 一般向けリーフレット



■ 子ども向けリーフレット

